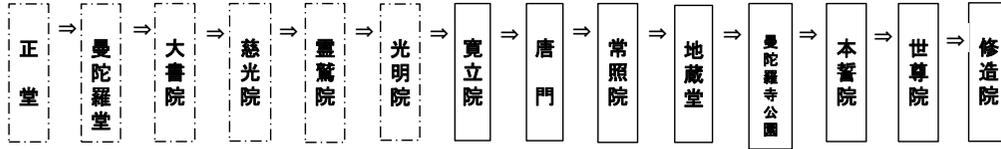


江南市 歴史ガイド短時間コース (曼陀羅寺コース)

裏面

江南市歴史ガイドの会
連絡先: 江南市観光協会事務局
(江南市役所商工観光課内)
TEL: (0587)54-1111

1. 移動ルート／曼陀羅寺正堂を起点として反時計回り 移動総距離: 約1km



寛立院(塔頭)

名松『幾代の松』と苔寺として知られています。



常照院(塔頭)

天満宮を奉り、学業向上と入学祈願で賑わいます。



唐門

唐門は、平安京の建礼門に擬して建造されています。



地藏堂

愛知県文化財として指定を受けている地藏堂は、当山の堂宇の中で最も古く、本尊地藏尊は、後醍醐天皇の御母君檀天門院の念持仏として宮中に奉られていたものを賜ったものです。



曼陀羅寺公園

昭和45年(1970)寺域の一部が提供されました。江南市の管理のもとに曼陀羅寺公園として整備され、観光の寺として著名になりました。市のHPによると、この公園は境内43,000㎡(13000坪)のうち約10,000㎡を公園にしたもので、昭和60年(1985)現在の曼陀羅寺公園13,000㎡(名古屋ドームとほぼ同じ)が完成しました。園内には12種類の藤が植えられ、「曼陀羅寺の藤」は大変有名です。4月下旬から5月上旬にかけてその12種約60本の藤が咲き誇り、毎年藤まつりが開催されます。また公園の中には、宝蔵、八幡社、平和塔、児童公園、稲荷社、放生池さらに休憩所の藤華庵があります。



修造院(塔頭)

曼陀羅寺創建時に修造所として建てられ造営の器材置場、大工の棟梁等が住み監督していた所です。寺院造営には、知恵が必要であることから文殊菩薩を祀っています。庭には、招福の松(大王松)、利休灯籠、樹花藤が在ります。



世尊院(塔頭)

岩佐又兵衛筆による紙本著色京名所図会屏風の六曲一双(県文化財指定)を所蔵しています。



本誓院(塔頭)

幼い頃に本院に学んだ縁によって、蜂須賀家政公により再建されました。家政公の位牌と幼少時代勉強された机を所蔵しています。

